

WordPress による学会オンライン大会サイト構築法

田辺晶史

2021 年 4 月 7 日

目次

はじめに	1
第 1 章 各種サービスとの契約	3
1.1 Kinsta との契約と設定	4
1.2 SendGrid との契約と設定	5
第 2 章 WordPress の設定	7
2.1 テーマのインストール	7
2.2 プラグインのインストール	7
2.3 SFTP でのファイルアップロード	8
2.4 WordPress 設定	8
2.5 その他の設定	15
第 3 章 実際の運用方法	17
3.1 大会案内ページの公開	17
3.2 参加者の募集	17
3.3 ユーザーの Site Role と Forum Role と所属 Group	18
3.4 参加者向け案内ページの作成	20
3.4.1 プライバシーポリシーページの作成	20
3.4.2 全参加者向け案内ページの作成	20
3.4.3 口頭発表者向け案内ページの作成	20
3.4.4 ポスター発表者向け案内ページの作成	20
3.4.5 出展企業向け案内ページの作成	20
3.5 Welcome E-mail の作成	20
3.5.1 通常の Welcome E-mail	20
3.5.2 アカウント有効化をいつまでもしない人への再送用 Welcome E-mail	20
3.6 口頭発表ページと質疑応答用フォーラムの作成	20
3.7 ポスター発表用フォーラムの作成	20
3.8 参加者のオンライン大会サイトへのユーザー登録	20
3.9 発表用ポスター・企業展示の掲載期間中の対応	20
3.10 大会開会以降	20
引用文献	21

はじめに

本書はクリエイティブ・コモンズの表示-継承 4.0 国際ライセンスの下で配布します。このライセンスの下では、原作者の明示を行う限り、利用者は自由に本書を複製・頒布・展示することができます。また、原作者の明示と本ライセンスまたは互換性のあるライセンスの適用を行う限り、本書を改変した二次著作物の作成・配布も自由に行うことができます。詳しい使用許諾条件を見るには

<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>

をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせ下さい。住所は Creative Commons, PO Box 1866, Mountain View, CA 94042, USA です。

本書が皆さんの役に立つことができましたら幸いです。この機会を与えて下さった環境 DNA 学会、個体群生態学会の皆さんと、本書をお読みの皆さんに感謝します。

第 1 章

各種サービスとの契約

本書では、WordPress ホスティングを Kinsta、電子メール配信を SendGrid、オンデマンド動画配信は Vimeo、リアルタイム動画配信は Zoom を使用すると想定しています。必ずしもこれらのサービスでなくてはいけないわけではありませんが、コストパフォーマンスとスケーラビリティの面でこれら以上のサービスは現状では存在しないと思います。Kinsta はお金さえ積めば「落ちない」Web サイト運営ができ、SendGrid では同様に事実上青天井のメール配信ができます。Vimeo は動画の配信には制限がありません (保存容量には上限がある)。Zoom は配信・閲覧用アプリが普及していてウェビナーの参加者数上限が非常に大きい利点があります。実は Vimeo でもリアルタイム動画配信が可能ですが、ライブ配信用アプリを別途ホスト側がインストールしなければならない上、遠隔講演者数が Premium プランで 5 人、Enterprise プランで 10 人までという制限があり、アプリの操作にホストや遠隔講演者が慣れていないので、Zoom をおすすめします。講演者が 1 ヶ所に集まって、オンラインでもその様子を配信する、というような用途なら Vimeo は向いています。

また、**学会で独自ドメインを保有しており、DNS 設定が可能であること、学会または代表者または担当者名義のクレジットカードがあることも前提**となります。独自ドメインを保有していない場合は、Value-domain やさくらインターネット、お名前.com など取得して下さい (どれでも構いません)。ここでは、保有ドメインが `hoge.hoge.hoge`、オンライン大会サブドメインが `meeting2021.hoge.hoge.hoge` と仮定して進めます。また、オンライン大会管理者用メールアドレスは `meeting2021@hoge.hoge.hoge` と仮定します。独自ドメインも、独自ドメインの Web サイトもメールアドレスもない場合、さくらインターネットのレンタルサーバおよび独自ドメインを契約するのがおすすめです。ただし、独自ドメインの Web サイトを Kinsta で作成することも可能です。その場合は、メールボックスプランを選び、独自ドメインとメールアドレスだけさくらインターネットを利用すればいいでしょう。なお、さくらインターネットのレンタルサーバは、アクセスが集中するとアクセス制限がかかってしまうので、大会 Web サイト運営には向いていません。それに対して、Kinsta はお金さえ払えばいくらアクセスが集中しても問題ありません。さくらインターネットでもクラウドを契約すればウェブアクセラレータという機能で同様のことが可能ですが、設定がやや複雑です (料金も従量課金なのでお金さえ払えばアクセス制限は発生しないはずです)。ウェブアクセラレータは、ドメイン取得、レンタルサーバ、クラウドの全てをさくらインターネットに統一すれば、公式マニュアルの通りに設定するだけで使用可能です。さくらのレンタルサーバにはコンテンツブーストという機能もありますが、利用の条件が厳しく、`meeting2021.hoge.hoge.hoge` というドメインでは利用できません。参加人数 100 名以下の小規模な集会であれば、さくらインターネットのレンタルサーバとリソースブーストという機能で十分対応可能だろうと思いますが、万が一アクセス制限が開催期間中に適用されてしまった場合、オンライン大会サイトにアクセスできなくなりますので、おすすめはしません。さくらインターネットを使用する場合、ドメインの取得・設定、SSL の導入・設定、WordPress の導入

は公式マニュアルを参照して下さい。

1.1 Kinsta との契約と設定

「プラン一覧のページ」を表示し、プランを選択して「選ぶ」を押して下さい。メールアドレス、姓、名、パスワードを入力して「続く」を押し、次のページで契約する法人名あるいは個人名と所在地、クレジットカード情報を入力して「完了」を押すと契約完了です。プランは月額 100 米ドルの BUSINESS 1 以上にして下さい。これは、STARTER や PRO プランでは、PHP ワーカー数が少ないため会員制サイトの構築の際にパフォーマンスが不足する可能性があるためです。また、ディスク容量が不足する場合は、十分な容量になるまでプランを上位のものに変えて下さい。無料 CDN 転送容量、月間訪問数は上限を超えれば従量課金になるので、とりあえず BUSINESS 1 にしておけばいいでしょう。ただし、学会大会程度でものすごい金額になることはまずないとは思いますが、従量課金は青天井なので注意が必要です。不安があるなら大会の開催期間だけ ENTERPRISE 1 以上のプランにしましょう。

Kinsta との契約が完了すると、「MyKinsta」にログインできるようになります。Web サイトを作成するには、MyKinsta にログインして、「サイト」メニューから「サイトを追加」を選択します。「WordPress をインストール」を選択し、「ドメイン名」は `meeting2021.hogehoge.hoge` (ただし、DNS の A レコードは契約した業者に依頼して編集する必要があります。後述)、「サイトの名前」は短めのわかりやすいタイトルを付けます (Hogehoge Meeting 2021 など)。「ロケーション」は参加者の多い地域を選びます (通常は Tokyo)。「WordPress サイトタイトル」は短めのわかりやすいタイトルを付けて下さい (サイトの名前と同じで構いません)。「WordPress の管理者のユーザー名」は Administrator などの適当な管理者アカウント名を入力します。「WordPress の管理者のパスワード」は自動生成されたものが入力されているはずなので、そのまま構いません (ただしどこかにメモしておいて下さい)。「WordPress の管理者の電子メール」は主管理担当者のメールアドレス、つまり `meeting2021@hogehoge.hoge` とします。「言語」は English (US) を推奨します。その他のチェックボックスは全て外しておきます。「追加」を押すと Web サイトが追加されます (数分程度かかります)。

Web サイトの追加後、「サイト」メニュー内の追加したサイトを選択し、追加したサイトの設定を行います。まず、「ドメイン」メニューを選択してサイト作成時に指定したドメインがドメインのリストにあり、プライマリドメインが適切に設定されていることを確認します。ドメイン登録業者に依頼して、DNS の A レコードを「情報」メニューの「サイトの IP アドレス」にある IP アドレスに設定する必要があります (ドメイン登録業者によって方法は異なりますが、Web サイトにログインしてメニューから手続きすることがほとんどです)。DNS レコードが適切に設定できると、`http://meeting2021.hogehoge.hoge/` にアクセスすることで Web サイトが表示されるはずですので、確認します。Web サイトが表示できない場合は、DNS レコードの設定を見直します (なお、DNS レコードの設定は反映に多少時間がかかることがあります)。この時点では https が有効化されていないので、「ツール」メニューの「SSL 証明書」欄で「無料の SSL 証明書を生成する」を選択すれば SSL を有効化できます (Let's encrypt による無料証明書が発行、インストールされ、自動更新されるよう設定されます)。SSL 証明書の生成後、「強制 HTTPS」欄のグレースアウトが解除されるので、「有効にする」を押して http を無効化して完全 https 化します。あとは Kinsta CDN の有効化が必要ですが、後述する WordPress の設定が全て完了するまでは無効化しておく方がいいと思います。

1.2 SendGrid との契約と設定

日本の代理店である構造計画研究所の「新規会員登録のページ」を開き、メールアドレスを入力して「確認メールを送信する」を押します。すると、メールアドレスに構造計画研究所からメールが届くので、その中に書いてある URL にアクセスします。契約者情報といくつかの質問に対する回答を入力して送信すると、数日中にログイン用の情報が送られてきます。質問には、以下のように回答します。

質問 1 どういった用途で利用されますか？ 自社の社内システム、個人で使用しているツール

質問 2 どのようなメールを送信されますか？ トランザクションメール（通知メールなど）

質問 3 誰に対してメールを送信しますか？ 自分・知人（サークルやコミュニティの関係者など）・自社内の関係者

質問 4 誰のメールを送信しますか？ 自分自身のメール・自社社員、自社のメール・自社システムの通知メール（問合せフォームの受付完了通知など）

質問 5 メール送信時に指定する予定の From アドレスをご記入ください meeting2021@hoge hoge.hoge

質問 6 月間送信通数 参加者数 ×100～1000 程度を入力

質問 7 利用用途の詳細 WordPress で構築した学会コミュニティサイトから、サイト会員への通知メールの送信に利用する

質問 8 備考欄 空欄

登録時には Free プランでまず登録され、その後にログインして「クレジットカード情報登録」を行い、「プラン変更」で有料プランに移行します。プランは月額 10,000 円の Pro 100k 以上のプランで契約して下さい。これ未満のプランでは、他の契約者と共用の IP アドレスからメールが送信されますが、他の契約者が迷惑メールを送信してブラックリストに登録されてしまうと、学会の送信したメールも受信拒否されてしまったりする問題が起きます。Pro 100k 以上のプランでは、契約者ごとに固有の IP アドレスが付与されるため、他の契約者の行為の影響を受けなくなります。念のため、二要素認証は有効化しておきましょう。

SendGrid の設定は「ログインページ」からログインして、「SendGrid ダッシュボードへ」を押してダッシュボードページから行います。「Settings」内の「Mail Settings」および「Tracking」を開いて、全ての設定を「Disabled」にしておきましょう。デフォルトでは、送信メール内の URL を、各ユーザーがアクセスしたかどうかを確認できる転送 URL に置換する機能などが有効になっていると思います。また、メールがしっかり届くようにするため、ドメイン認証の有効化を行います。この手続方法は構造計画研究所の「独自ドメインを利用する」を参照して行って下さい。ここでは Domain Authentication と Reverse DNS だけ設定すればよく、Link Branding は不要です。

上記の設定が終わったら、WordPress から送信するための API キーの作成を行います。SendGrid ダッシュボードにアクセスし、「Settings」内の「API Keys」を表示します。「Create API Key」を押して API キー作成メニューに入ります。「API Key Name」は適当な名前を付けます (WordPressMail とかでいいでしょう)。「API Keys Permissions」は「Restricted Access」を選択し、「Mail Send」のスイッチを入れて、「Create & View」を押すと、発行された API キーが表示されますので、どこかにメモしておきます。「Done」を押すと表示が消えて二度と表示されませんのでご注意ください。API キーを忘れてしまった場合、作成した API キーを削除し、再度作成する手続きを行って下さい。

第2章

WordPress の設定

オンライン大会サイトのドメインが `meeting2021.hogehoge.hoge` の場合、`https://meeting2021.hogehoge.hoge/wp-admin/` にアクセスすることでログイン画面に入ることができます。MyKinsta で設定した「WordPress の管理者のユーザー名」と「WordPress の管理者のパスワード」を使ってログインし、ダッシュボード `https://meeting2021.hogehoge.hoge/wp-admin/` を表示して下さい。

次に左サイドバーから「Posts→All Posts」を表示し、全ての投稿のチェックボックスにチェックを入れて、「Bulk actions→Move to Trash→Apply」で一旦全ての投稿を削除します。「Pages→All Pages」でも同様に全ての固定ページを削除します。

2.1 テーマのインストール

左サイドバーの「Appearance→Themes」を表示し、上部の「Add New」ボタンを押すと、新しいテーマを追加する画面になりますので、検索ボックスにテーマ名などのキーワードを入力すれば該当するテーマがリストアップできます。WordPress 純正テーマでは「Twenty Sixteen」がおすすめです。他のテーマも含めると「Sparkling」がいいでしょう。これ以降では「Sparkling」をインストールしたと仮定して進めます。

2.2 プラグインのインストール

左サイドバーから「Plugins→Installed Plugins」を選択します。全てのプラグインの左チェックボックスにチェックを入れて、「Bulk actions→Delete→Apply」で一旦全てのプラグインを削除します。次に、「Plugins→Add New」から下記のプラグインをインストールします。Keyword 欄に入力すればリストアップされますが、紛らわしい名前のプラグインが多数あるので注意して下さい。また、検索キーワードと一致度が高い名前のプラグインが優先的に表示されるわけではないようです。Activate は一括で行うので、検索→Install Now→検索→・・・と次々にインストールを行っていきます。

- All In One WP Security & Firewall
- BuddyPress

- BuddyPress Members only
- Mass Messaging in BuddyPress
- bbPress
- bbp style pack
- Content Control
- Democracy Poll
- Inline Image Upload for BBPress
- GD bbPress Attachments
- No Right Click Images Plugin
- Protect Uploads
- FancyBox for WordPress
- Timetable and Event Schedule by MotoPress
- Post SMTP Mailer/Email Log
- Import and export users and customers
- Peter's Login Redirect
- Resend Welcome Email
- SB Welcome Email Editor
- Custom Login Page Customizer by Colorlib
- WP Multibyte Patch

次に、左サイドバーから「Plugins→Installed Plugins」を表示し、全てのプラグインの左チェックボックスにチェックを入れて、「Bulk actions→Activate→Apply」で全てのプラグインを有効化します。

2.3 SFTP でのファイルアップロード

さらにいくつかのファイルを WordPress に手動で追加する必要があります。Kinsta は FTP をサポートしていないため、SFTP を使用してアップロードします。Kinsta への SFTP の接続方法は、公式の知識ベースに説明がありますので参照して下さい。アップロードするファイルと場所は以下の通りです。

```
bp-custom.php wp-content/plugins/  
resend-welcome-email-to-allusers.php wp-content/mu-plugins/  
resend-welcome-email-to-nologinusers.php wp-content/mu-plugins/
```

2.4 WordPress 設定

左サイドバーの「Settings→General」を表示します。以下のように設定して下さい。

Site Title HogeHoge Meeting 2021

Tagline 空欄

WordPress Address (URL) `https://meeting2021.hogehoge.hoge`
Site Address (URL) `https://meeting2021.hogehoge.hoge`
Administration Email Address `meeting2021@hogehoge.hoge`
Membership: Anyone can register チェックを外す
New User Default Role Subscriber
Site Language English (United States)
Timezone Tokyo
Date Format Y-m-d
Time Format H:i
Week Starts On Monday

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Settings→Writing」を以下のように設定します。

Default Post Category Uncategorized
Default Post Format Standard
Mail Server そのまま
Login Name そのまま
Password そのまま
Default Mail Category そのまま

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Pages→Add New」で新しい固定ページの編集画面に入ります。「Add title」と表示されているところに「Frontpage」と入力し、本文は空のままか、とりあえず仮の内容を書いて、右上の「Publish」を押して公開し、左上の WordPress ロゴマークを押してダッシュボードに戻ります。「Settings→Reading」を以下のように設定します。

Your homepage displays A static page (select below)
Homepage Frontpage
Posts page そのまま
Blog pages show at most 10
Syndication feeds show the most recent 10
For each post in a feed, include Full text
Search engine visibility: Discourage search engines from indexing this site チェックを入れる

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Settings→Discussion」を以下のように設定します。

Default post settings: Attempt to notify any blogs linked to from the post チェックを外す
Default post settings: Allow link notifications from other blogs (pingbacks and trackbacks) on new posts チェックを外す
Default post settings: Allow people to submit comments on new posts チェックを外す
Other comment settings: Comment author must fill out name and email チェックを入れる
Other comment settings: Users must be registered and logged in to comment チェックを入れる
Other comment settings: Automatically close comments on posts older than 14 days チェックを外す

Other comment settings: Show comments cookies opt-in checkbox, allowing comment author cookies to be set ☒ を入れる

Other comment settings: Enable threaded (nested) comments X levels deep ☒ を入れて X を 5 にする

Other comment settings: Break comments into pages with 50 top level comments per page... ☐ を外す

Other comment settings: Comments should be displayed with the X comments at the top of each page X を older にする

Email me whenever: Anyone posts a comment ☐ を外す

Email me whenever: A comment is held for moderation ☒ を入れる

Before a comment appears: Comment must be manually approved ☐ を外す

Before a comment appears: Comment author must have a previously approved comment ☐ を外す

Comment Moderation: Hold a comment in the queue if it contains X or more links X を 50 にする

Comment Moderation: When a comment contains any of these words in its content... 空欄

Disallowed Comment Keys: When a comment contains any of these words in its content... 空欄

Avatar Display: Show Avatars ☒ を入れる

Maximum Rating G — Suitable for all audiences

Default Avatar Retro (Generated)

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Settings→Media」を以下のように設定します。

Thumbnail size: Width 600

Thumbnail size: Height 600

Medium size: Max Width 900

Medium size: Max Height 1200

Large size: Max Width 1200

Large size: Max Height 1600

Uploading Files: Organize my uploads into month- and year-based folders ☒ を入れる

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Settings→Permalinks」を以下のように設定します。

Common Settings Post name

Optional: Category base 空欄

Optional: Tag base 空欄

Timetable Permalinks: Column base timetable/column

Timetable Permalinks: Event base timetable/event

Timetable Permalinks: Event Category base timetable/category

Timetable Permalinks: Event Tag base timetable/tag

「Save Changes」を押して設定を保存し、次に「Settings→Privacy」を表示し、「Create a new Privacy Policy Page」の横にある「Create」ボタンを押します。自動的にデフォルトのプライバシーポリシーページが作成されますので、ひとまずそのまま右上の「Publish」を押して公開し、左上の WordPress ロゴマークを押してダッシュボードに戻ります。

次に「Settings→Login/logout redirects」を以下のように設定します。

Specific users そのまま

Specific roles そのまま

Specific levels そのまま

All other users: URL `https://meeting2021.hogehoge.hoge/members/[variable]username[/variable]
/profile/`

All other users: Logout URL `https://meeting2021.hogehoge.hoge/`

Post-registration: `https://meeting2021.hogehoge.hoge/members/[variable]username[/variable]/profile/`

Customize plugin settings: Allow a POST or GET "redirect_to" variable to take redirect precedence No

Customize plugin settings: Allow a POST or GET "redirect_to" logout variable to take redirect precedence No

次に「Settings→BuddyPress」を以下のように設定します。

Components: Extended Profiles チェックを入れる

Components: Account Settings チェックを入れる

Components: Friend Connections チェックを入れる

Components: Private Messaging チェックを入れる

Components: Activity Streams チェックを入れる

Components: Notifications チェックを入れる

Components: User Groups チェックを入れる

Components: Site Tracking チェックを入れる

Options: Toolbar: Show the Toolbar for logged out users チェックを入れる

Options: Account Deletion: Allow registered members to delete their own accounts チェックを入れる

Options: Template Pack BuddyPress Nouveau

Options: Profile Photo Uploads: Allow registered members to upload avatars チェックを入れる

Options: Cover Image Uploads: Allow registered members to upload cover images チェックを入れる

Options: Profile Syncing: Enable BuddyPress to WordPress profile syncing チェックを入れる

Options: Group Creation: Enable group creation for all users チェックを外す

Options: Group Photo Uploads: Allow customizable avatars for groups チェックを外す

Options: Group Cover Image Uploads: Allow customizable cover images for groups チェックを外す

Options: Post Comments: Allow activity stream commenting on posts and comments チェックを外す

Options: Activity auto-refresh: Automatically check for new items while viewing the activity stream チェックを入れる

Pages: Members Members

Pages: Activity Streams Activity

Pages: User Groups Groups

次に「Settings→Forums」を以下のように設定します。

Forum User Settings: Roles: Automatically give registered visitors the X forum role チェックを入れて X を Participant に
する

Forum User Settings: Flooding: Allow flood protection by throttling users for X seconds after posting チェックを入れて X
を 10 にする

Forum User Settings: Editing: Allow users to edit their content for X minutes after posting チェックを入れて X を 5 にする

Forum User Settings: Anonymous: Allow guest users without accounts to create topics and replies チェックを外す

Forum Features: Auto-embed links: Embed media (YouTube, Twitter, Flickr, etc...) directly into topics and replies

Forum Features: Reply Threading: Enable threaded (nested) replies X levels deep チェックを入れる

Forum Features: Revisions: Allow topic and reply revision logging チェックを入れて X を 5 にする

Forum Features: Favorites: Allow users to mark topics as favorites チェックを入れる

Forum Features: Subscriptions: Allow users to subscribe to forums and topics チェックを入れる

Forum Features: Engagements: Allow tracking of topics each user engages in チェックを入れる

Forum Features: Topic tags: Allow topics to have tags チェックを入れる

Forum Features: Search: Allow forum wide search チェックを入れる

Forum Features: Post Formatting: Add toolbar & buttons to textareas to help with HTML formatting チェックを入れる

Forum Features: Forum Moderators: Allow forums to have dedicated moderators チェックを入れる

Forum Features: Super Moderators: Allow Moderators and Keymasters to edit users チェックを外す

Forum Theme Packages: Current Package: X will serve all bbPress templates X を bbPress Default にする

Topics and Replies Per Page: Topics: X per page X を 100 にする

Topics and Replies Per Page: Replies: X per page X を 100 にする

Topics and Replies Per RSS Page: Topics: X per page X を 100 にする

Topics and Replies Per RSS Page: Replies: X per page X を 100 にする

Forum Root Slug: Forum Root forums

Forum Root Slug: Forum Prefix: Prefix all forum content with the Forum Root slug (Recommended) チェックを入れる

Forum Root Slug: Forum root should show Forum Index

Forum Single Slugs: Forum forum

Forum Single Slugs: Topic topic

Forum Single Slugs: Topic Tag topic-tag

Forum Single Slugs: Topic View view

Forum Single Slugs: Reply reply

Forum Single Slugs: Edit edit

Forum Single Slugs: Search search

Forum User Slugs: User Base users

Forum User Slugs: Topics Started topics

Forum User Slugs: Replies Created replies

Forum User Slugs: Favorite Topics favorites

Forum User Slugs: Subscriptions subscriptions

Forum User Slugs: Engagements engagements

Forum Integration for BuddyPress: Group Forums: Allow BuddyPress Groups to have their own forums チェックを外す

Forum Integration for BuddyPress: Use X to contain your group forums, or create a new one そのまま

次に「Settings→Fancybox for WP」を以下のように設定します。

Appearance: Close Button 有効

Appearance: Toolbar 有効
Appearance: Border 無効
Appearance: Padding そのまま
Appearance: Overlay Options 有効
Appearance: Title 無効
Appearance: Hide caption 有効
Appearance: Navigation Arrows 有効
Animations: Zoom Options 有効
Animations: Animation Type: Animation type when opening FancyBox fade
Animations: Animation Type: Speed in milliseconds of the FancyBox opening animation 500
Animations: Animation between slides Options: Select Animation type for the slides slide
Animations: Animation between slides Options: Speed in milliseconds of the animation... 300
Behaviour: Close on Content Click 無効
Behaviour: Close on Overlay Click 無効
Behaviour: Keyboard navigation 有効
Behaviour: Loop Galleries 無効
Behaviour: Mouse Wheel Navigation 有効
Behaviour: Zoom On Click 無効
Behaviour: Woocommerce: Disable on Woocommerce Shop page 無効
Behaviour: Woocommerce: Disable on Woocommerce products 無効
Behaviour: Exclude PDF files 無効
Behaviour: Disable FancyBox on mobile 無効
Galleries: Gallery Type Make a gallery for all images on the page

次に「Settings→No Right Click Images」を以下のように設定します。

Allow Right Click for Logged Users チェックを外す
Disable Dragging of images チェックを入れる
Disable Touch events チェックを入れる
Disable Gesture events チェックを外す
Disable context menu on Apple devices チェックを入れる
Admin can always right click images チェックを入れる

次に「Settings→bbp Style Pack」を以下のように設定します。

Forums Index Styling:
Forums Index Styling:
Forums Index Styling:
Forums Index Styling:
Forum Templates:
Forum Display:

Forum Order:
Freshness Display:
Breadcrumbs:
Buttons:
Login:
Login Failures:
Forum Roles:
Subscription emails:
Topic Order:
Topics Index Styling:
Topic Previews:
Topic/Reply Display:
Topic/Reply Form:
Profile:
Search Styling:
Shortcodes:
Unread posts:
Widgets:
Latest Activity Widget styling:
Custom CSS:
CSS location:

次に「Settings→Mass Messaging」を以下のように設定します。

Features: Members: Allow mass messaging to members チェックを入れる
Features: Members: Allow the ability to select all members チェックを入れる
Features: Members: Show all members, not just friends チェックを入れる
Features: Groups: Allow mass messaging to groups チェックを入れる
Features: Groups: Allow the ability to select all groups チェックを外す
Features: Groups: Show all groups, not just those with membership チェックを入れる

次に「Settings→Democracy Poll」を以下のように設定します。

Settings: Log data & take visitor IP into consideration? (recommended)
Settings: How many days to keep Cookies alive?
Settings: HTML tags to wrap the poll title
Settings: Global Polls options: How to sort the answers during voting, if they don't have order? (default option)
Settings: Global Polls options: Only registered users allowed to vote (global option)
Settings: Global Polls options: Prohibit users to add new answers (global Democracy option)
Settings: Global Polls options: Remove the Revote possibility (global option)
Settings: Global Polls options: Don't show poll results (global option)

Settings: Global Polls options: Don't show poll results link (global option)

Settings: Global Polls options: Hide vote button

Settings: Global Polls options: Dasable post metabox

Settings: Others: Force enable gear to working with cache plugins

Settings: Others: Add styles and scripts directly in the HTML code (recommended)

Settings: Others: Add plugin menu on the toolbar?

Settings: Others: Add fast Poll insert button to WordPress visual editor (TinyMCE)?

Settings: Others: Check if you see something like "no_IP__123" in IP column on logs page. (not recommended) Or if IP detection is wr

Settings: Others: Role names, except 'administrator' which will have access to manage plugin

次に「Settings→Content Control」を以下のように設定します。

2.5 その他の設定

第 3 章

実際の運用方法

3.1 大会案内ページの公開

学会公式サイト上に大会案内ページを作成して公開するのがいいでしょう。Google サイトなどの無料 Web サイト構築サービスでも構いませんが、大会後に「大会が開催されたこと」が確認できる Web サイトが存在しないと困ることがあるため、継続性に不安のある無料サービスはおすすめしません。また、オンライン大会サイト上に大会案内ページを作成することもおすすめしません。これは、オンライン大会サイトは大会後に閉鎖する前提だからです。

3.2 参加者の募集

Google フォームや Microsoft Forms などのアンケートフォーム作成サービスを利用するのがおすすめです。どちらのサービスでも無料で容易に大会参加登録用フォームが作成できますが、Office 365 ユーザーなら Microsoft Forms の方が Excel などとの連携は多少楽かもしれません。どちらのサービスも使いたくない場合、WordPress に Contact Form 7 というフォーム作成プラグインと、Flamingo という Contact Form 7 で送信された内容を WordPress 内に保存・出力できるプラグインをインストールして使用するといいでしょう。フォームでは、以下の情報を参加者全員から取得します。

- E-mail アドレス
- 姓 (Hogehoge など)
- 名 (Fugafuga など)
- フルネーム (Fugafuga Hogehoge など)
- 短縮フルネーム (FHogehoge など)
- 所属 (Hogehoge University など)
- 所属の短縮名 (HogehogeU など)

なお、E-mail アドレスに携帯電話会社のメールアドレスを使用することは禁止した方がいいでしょう。こちらからのメールを受信できないことが非常に多いためです。特に au のメールアドレスは絶対に使用禁止にすべきです。

上記はオンライン大会サイトへのユーザー登録に必要な情報しか挙げていません。実際の大会運営では、参加種別(一般会員、学生会員、一般非会員、学生非会員、出展・協賛企業など)、日毎に分けて別料金にしたりする場合は参加日、サテライト企画や懇親会がある場合はそれらへの参加の有無など、他にも収集すべき情報はあでしょうし、最終的な参加費用合計を表示する必要もあるでしょう。また、代理登録(メールアドレス使用者と参加者が一致しないケース)は一切禁止する必要があります。オンライン大会サイトへの登録時に参加者に紐付いたメールアドレスが必須となるためです。海外からの参加者にも配慮するため、名前関連は英語表記に全て統一します(漢字なし)。オンライン大会サイトではユーザーアカウント名も必要になりますが、これは短縮フルネームと所属の短縮名から自動生成するのがよいでしょう。

上述の情報に基づいて、WordPress 上のユーザーの名前に関する属性を以下のように設定することになります。

`display_name` 表示名。「短縮フルネーム(所属の短縮名)」とするのがよいでしょう

`nickname` `display_name` と同じでよいでしょう

`first_name` 名

`last_name` 姓

`user_login` WordPress 内でのユーザー名。「短縮フルネーム_所属の短縮名」または「フルネームからアルファベット以外除去したもの_所属の短縮名」にするとよいでしょう

`user_nicename` アカウント名を全て小文字にしたもの

さらに、BuddyPress では「Name」という属性を使用しています。「Name」の内容は「`display_name`」と同じでよいでしょう。

3.3 ユーザーの Site Role と Forum Role と所属 Group

ユーザーには「Site Role」と「Forum Role」と「所属 Group」の3つの属性があります。「Site Role」と「Forum Role」はユーザーアカウントごとに一つだけです。「所属 Group」はユーザーアカウントごとに複数あり得ます。「Site Role」と「Forum Role」によって、オンライン大会サイト上でそのユーザーアカウントに許された権限(Capabilities)が決まります。

「Site Role」は管理者である Administrator と副管理者としての Editor と一般参加者 Subscriber の3つを利用します(他にもあるが使用しない。副管理者も Administrator にしても問題ありません)。「Forum Role」は管理者である Keymaster と副管理者としての Moderator、フォーラムのトピック新規作成権限を持つ＝発表者には Presenter、フォーラムのトピックへの返信権限しかない＝発表しない一般参加者には Commentator を利用します。ただし、ポスター賞審査員には「Forum Role」として Adjudicator を与えます(ポスター賞審査を参加者全員の投票方式にするなら不要です)。また、出展企業の担当者のうち、出展にのみ関与し大会には参加しない(閲覧権限もない)担当者は、「Forum Role」を Exhibitor とします(大会にも参加する担当者は Commentator、発表もする担当者は Presenter とします)。まとめると以下ようになります。

発表者

Site Role Subscriber

Forum Role Presenter

非発表者

Site Role Subscriber

Forum Role Commentator

審査員

Site Role Subscriber

Forum Role Adjudicator

出展企業担当者 (大会不参加)

Site Role Subscriber

Forum Role Exhibitor

副管理者

Site Role Editor

Forum Role Moderator

管理者

Site Role Administrator

Forum Role Keymaster

「所属 Group」は、管理者が Mass Messaging 時に送信先として利用するためのものです。「全メンバー」、「口頭発表者」、「ポスター発表者」、「出展企業」の4つに分けるのがよいでしょう。ただし、口頭発表賞がある場合は口頭発表賞候補者グループも作成します。また、ポスター賞がある場合もポスター賞候補者グループを作成します。したがって、ユーザーの「所属 Group」は以下のようになります。

口頭発表者で口頭発表賞候補者 all-members, oral-presenters, oral-prize-candidates

口頭発表者で口頭発表賞非候補者 all-members, oral-presenters

ポスター発表者でポスター賞候補者 all-members, poster-presenters, poster-prize-candidates

ポスター発表者でポスター賞非候補者 all-members, poster-presenters

出展企業担当者 all-members, exhibitors

その他参加者 all-members

管理者・副管理者 全グループに所属

そのほか、学会運営や大会運営に関係する委員会のグループなどにも必要に応じて作成できます。これらのグループには、所属する人しか参加できないフォーラムを作成できるので、運営関係者の連絡専用フォーラムをオンライン大会サイト内に作成することもできます。

3.4 参加者向け案内ページの作成

3.4.1 プライバシーポリシーページの作成

3.4.2 全参加者向け案内ページの作成

3.4.3 口頭発表者向け案内ページの作成

3.4.4 ポスター発表者向け案内ページの作成

3.4.5 出展企業向け案内ページの作成

3.5 Welcome E-mail の作成

3.5.1 通常の Welcome E-mail

3.5.2 アカウント有効化をいつまでもしない人への再送用 Welcome E-mail

3.6 口頭発表ページと質疑応答用フォーラムの作成

3.7 ポスター発表用フォーラムの作成

3.8 参加者のオンライン大会サイトへのユーザー登録

Import and export users and customers を使う

3.9 発表用ポスター・企業展示の掲載期間中の対応

3.10 大会開会以降

Forum Role の変更。Presenter を Commentator に変更して編集権限を停止する。ポスター賞審査員は Adjudicator に変更する。

引用文献